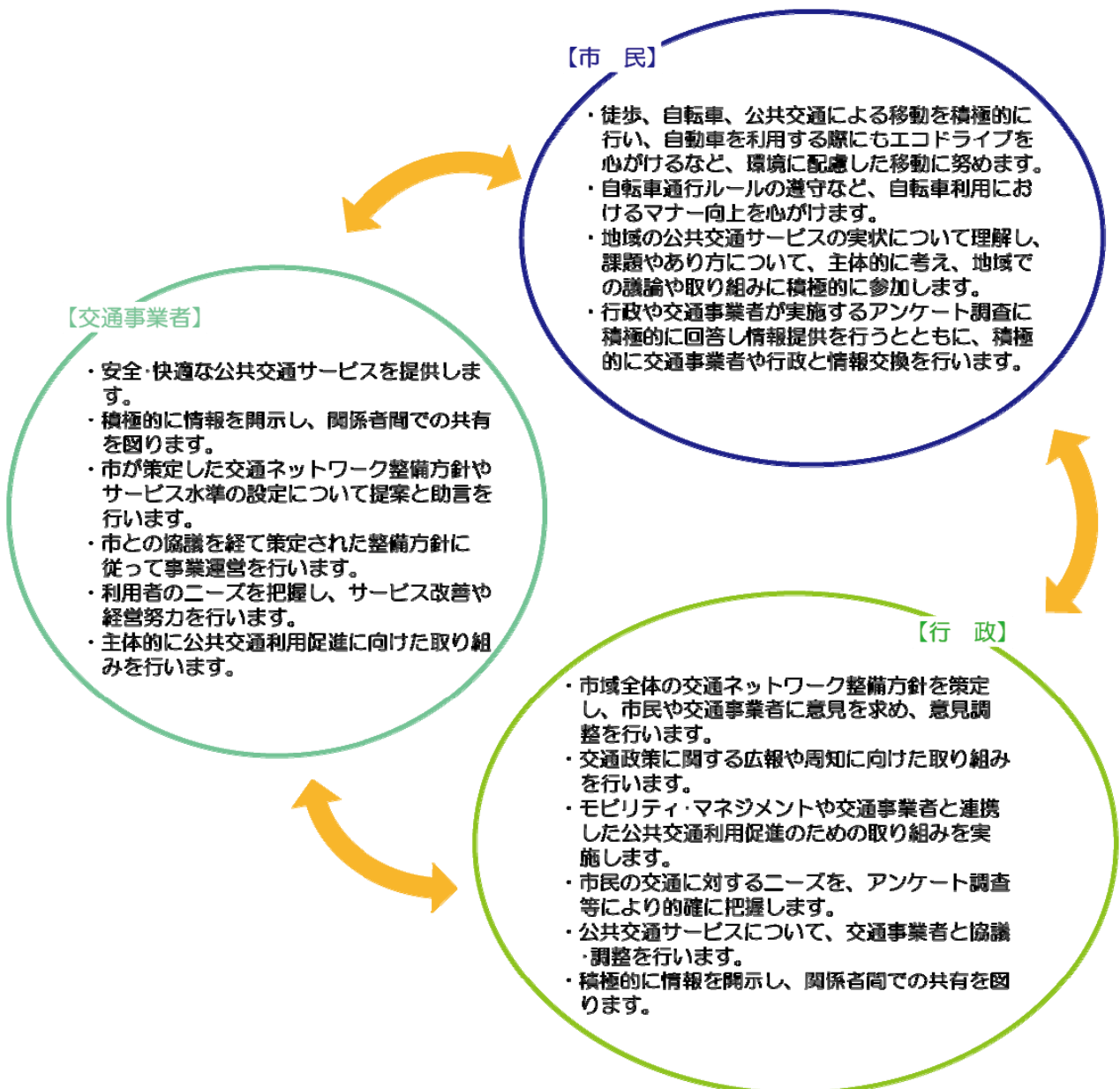


## 第4章 計画の実現に向けて

### 4.1 計画の実現に向けた3者の連携

「市民」、「交通事業者」、「行政」がそれぞれの役割を認識し、連携を強化しながら、市の交通体系を改善していくことが重要です。

＜ 交通を支える3者の連携 ＞



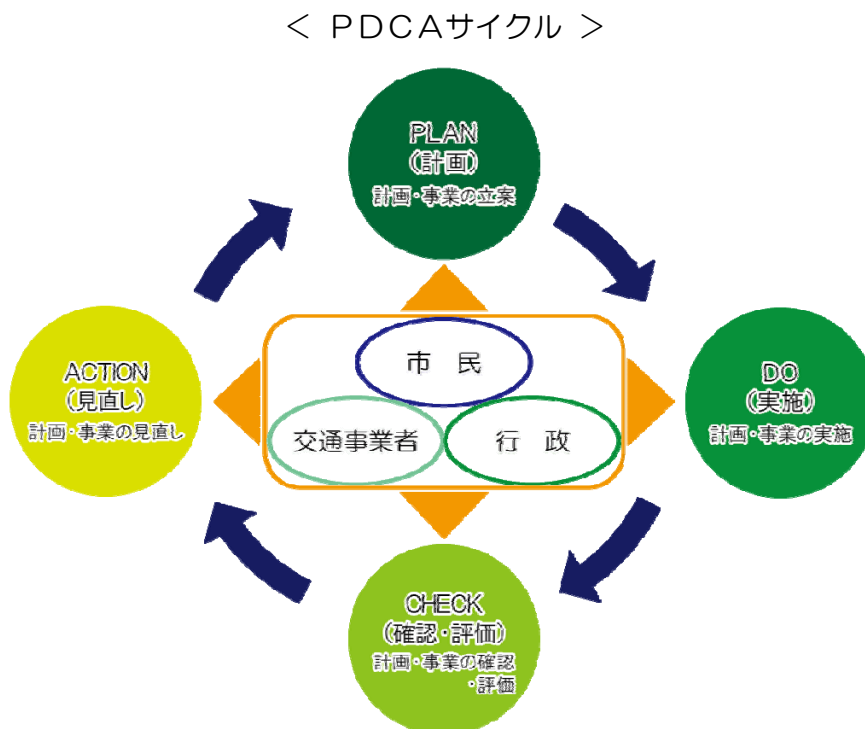
## 4.2 総合交通計画の推進

### (1) 総合交通計画推進体制の確立

総合交通計画の施策を推進していくためには、各施策の事業主体が各々で推進するだけでなく、住民や交通事業者、行政等の関係機関が施策の効果や新たな地域の課題及び対応策を共有することが必要です。その共有する場となる総合交通計画推進協議会（仮称）を立ち上げ、定期的に関催し、総合交通計画推進体制を確立する必要があります。

### (2) 計画の推進

計画策定後から、(1)で立ち上げる総合交通計画推進協議会（仮称）等において、住民、交通事業者、行政等が連携して、計画（PLAN）、実施（DO）、確認・評価（CHECK）、見直し（ACTION）によるPDCAサイクルに基づき、施策の進捗状況や効果について検証し、検証結果にもとづいた見直しを行っていくことが必要です。



### (3) 社会情勢の変化に対応した計画の見直し

計画の前期5ヶ年終了時に、施策の実施状況や、設定した数値目標の達成状況を把握、検証するとともに、社会情勢や地域情勢、それに伴う関連分野の施策など、交通をとりまく環境の変化を踏まえて、総合交通計画を見直し、改善していく必要があります。